



うれしい報告をするよ！！

おめでとうございます！！ 県青少年育成活動推進者表彰受賞 高橋 誠 さん

長年の活動の功績が認められ、伊勢原北地区の高橋誠氏が神奈川県青少年育成活動推進者表彰を受賞されましたので、みなさまにご報告とお祝いを申し上げます。



～受賞者コメント～

この度、神奈川県青少年問題協議会より『青少年育成活動推進者表彰』をいただきました。これは長年に渡り、私を支えてくれた自治会のみなさんや家族、そして指導員仲間の協力あつての受賞です。これからも地域青少年育成に尽力したいと思います。ありがとうございました。

おめでとうございます！！ 県青少年指導員表彰受賞 仲田 均 さん

長年の活動の功績が認められ、伊勢原南地区の仲田均氏が神奈川県青少年指導員表彰を受賞されましたので、みなさまにご報告とお祝いを申し上げます。



～受賞者コメント～

令和5年度神奈川県青少年指導員表彰をいただきありがとうございました。ここまで続けられたのも、指導員の仲間の方々のご協力が有ったからこそと思っています。また、子どもたちと触れ合う事によって元気をもらっていると、思っています。これからも周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず尽力していきます。

青少年課からのおしらせ

●お気軽にご相談ください ～青少年相談～ ●

市内在住・在学・在勤の29歳までの青少年と、その保護者からの相談を受けています。心配なことや困ったことなど、一人で悩まず、まずはお話しください。

★ヤングテレホン[青少年用] ★青少年相談[保護者用]
☎0463-96-0800 ☎0463-94-1030
受付:月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日、年末年始を除く)

★メール相談: young-soudan@isehara-city.jp
※回答に時間がかかる場合があります

●是非ご覧ください！青少年指導員HP！！●

伊勢原市青少年指導員連絡協議会では、市内の青少年を対象とした体験学習事業や市内行事「道灌まつり」や「はたちのつどい(成人式)」などへの協力事業を行っています。また、市内を7つに分けた地区協議会を組織し、各地域ならではの少年地域体験学習事業も行っています。活動の様子を市ホームページに掲載しています。是非ご覧ください。

HPはこちらから！



編集後記

広報部会長 亀井道行

みなさま、広報紙「まどべ」を見て読んでいただき、本当にありがとうございます。

今回で第52号となりましたがコロナ禍で“ほんろう”された3年間を乗り越えて、通常のイベント開催やさまざまな行事ができるようになりました。

これも、コロナ対策とさまざまな工夫を行った上でのみなさまのご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

今後もみなさまに喜んでいただく主催行事や協力行事を実施して、その内容を掲載すると共に今後予定される行事情報を掲載して参りますので、ご支援とご協力をお願いいたします。

まどべ

伊勢原市青少年指導員だより

第52号

発行 伊勢原市青少年指導員連絡協議会
編集 広報部会
発行日 令和6年3月
事務局 伊勢原市子ども部青少年課
電話 0463-94-4647
FAX 0463-95-7615
〒259-1188 伊勢原市田中348番地



会長メッセージ 伊勢原市青少年指導員連絡協議会 会長 錦織 勝

日ごろより、地域のみなさま方には、青少年指導員活動に多大なるご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の発生から4年目となり、法的にも対応が変わったことで、全国的にもイベントや活動が再開されております。当協議会も4月に全体会、6月に全体研修会を実施し、改めて指導員たちの意思統一を図りました。また、通常開催に戻った、道灌まつりの「おどりおどらナイト」に80名で参加し、おそろいの青いポロシャツで踊る姿は、青少年指導員活動をアピールできたと思います。

夏休み期間からスタートした「少年地域体験学習事業」では、参加者に安全に楽しんでいただけるよう心がけながら、各地区で企画を準備しました。年末まで、さまざまな事業を開催いたしました。全体の事業としていせはら市民活動サポートセンターで缶バッジ作りを実施し盛況でした。今後子どもたちをはじめ、みなさまの健康を第一に、地域に根ざして活動して参りますのでよろしくお願いいたします。



祝 令和6年はたちのつどい

高部屋地区 水橋 豊

1月8日(月)伊勢原市民文化会館にて開催され、市内外から738名の対象者が参加しました。私たちは今回も市職員、実行委員会などと協力し、受付、駐車場、会場案内等を行いました。式典に先立ち、能登半島地震及び羽田空港航空機衝突事故の犠牲者のための黙とうが行われ、高山市長のお祝いの言葉に続き、はたち代表5人による「はたちの誓い」では力強い将来への誓いを披露。祝電披露を最後に式典は終了しました。

今年は1部制での開催となり、式典後には実行委員会主催の抽選会も行われ、大いに盛り上がりました。また、会場の外では久しぶりの再会を喜び、集合写真を撮る姿が多く見られました。



サポセンフェスタ2023開催！ 比々多地区 小池 恵

11月18日(土)秋晴れのもと、『サポセンフェスタ2023』が開催されました。市内で行われているさまざまな市民活動の紹介と、団体相互の交流・連携を促進するためのイベントです。

私たち青少年指導員は、ジュニアリーダーのみなさんと協力し『缶バッジ作り体験』を行いました。図柄は全部で7種類。好きなものを選んでいただき、約600名の方々に缶バッジ作成を体験していただきました。

一人ひとり個性のある素敵な缶バッジ作りを楽しんでいただきました。



大豊作!! 見てください、この笑顔!!



12月3日(日)の早朝より83名の方に参加いただきました。
地図を片手に、比々多地区の「善波太郎の力石」や矢倉沢往還の古道
など史跡、名所をめぐりました。
約7Kmのコースを歩き終わると、地元のみかん、パワーストーン、
お菓子などのお土産があり、みなさん暖かいトン汁でお腹いっぱいにな
りました。

まだまだ元気な参加者は、ウォークラリー記念の缶バッジを作成して楽しんでいました。



記念の缶バッジ！



楽しい♪



11月5日(日) 晴天の中、34名(大人24名 子ども10名)で中央公民館から南分署まで歩き、隊員指導のもと、消防体験をしてきました。

分署全面協力で、はしご車乗車・救急車内部見学・防火服装着で放水体験。そして参加者みんなが圧倒されたのは、レスキュー隊員の救助訓練披露。子どもたちは全てに関心を持ち、消防士というお仕事をより深く知り、自分たちがしっかりと守られていると感じたことでしょう。往復とも歩き、学び、楽しい体験学習ができました。



クリスマスリース



12月10日(日)大田公民館にてジュニアリーダー及びOB・OGの協力のもと、正月飾り&クリスマスリース教室の開催と、希望者への材料配付をしました。
公民館で作る方は27組で、大勢参加していただき、みなさん楽しそうに編んでいる姿が印象的でした。

配付希望の18組のみなさまには、石井会長と濱田校長(大田小)から、材料を手渡ししていただきました。4年ぶりに飲食を再開し、「お楽しみ汁」をみなさんに食べていただき幸せな1日でした。今後も参加、よろしく願いいたします。



正月飾りリリース



ワラをたたき



ワラ編み 最高!



できたー！

11月19日(日)晴天の中、今年も「親子いもほり体験学習」を開催いたしました。総勢38組107名の親子が、土の中のお芋を掘り出す様子は、宝探しをしているようで、瞳をキラキラさせて楽しそうでした。自分で掘ったサツマイモで食卓を囲み、素敵な親子の時間を過ごすことができましたら幸いです。食育バンザイ！



12月24日(日)クリスマスイブに「お飾り作り教室」を開催しました。

参加者は26組53名(大人26名、子ども27名)の親子と
青少年指導員13名の総数66名です。

前日には、緑台小学校の田んぼで収穫した稲のワラを漉いてから本数を確認して、「二重固結び」でまとめて、材料を準備しました。

当日は講師によるお手本作業と説明に加え、青少年指導員が参加者の作業をお手伝いしました。

終了後は「おしるこ」を振る舞うことができ、缶バッジもプレゼントできました。

開催に向けてご協力いただきました施設・学校や関係者のみなさまに感謝申し上げます。

